

避難できなかったのは誰だったか？！

～東日本大震災を語り継ぐ～



キルクでは3.11を風化させない取り組みを継続していきます。研修や講演会などのご要望がありましたらキルクまで。

(福島県で被災したスタッフが語る！)

KILC

特定非営利活動法人

神奈川県障害者自立生活支援センター

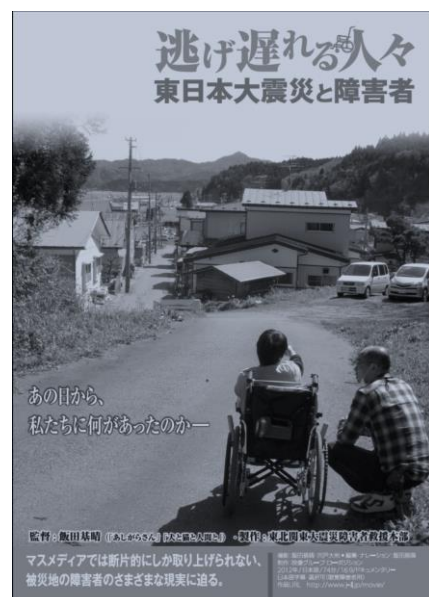
〒243-0035

厚木市愛甲一丁目7番6号

TEL 046-247-7503

FAX 046-247-7508

E-mail info@kilc.org (担当：小野)



1. 記録映像上映会



2012年／日本語／74分／16:9
／ドキュメンタリー

「逃げ遅れる人々～東日本大震災と障害者～」

障害があるということは、災害時には普段以上のハンディとなる

2011年3月11日の東日本大震災、未曾有の大災害の中、障害のある人々に何が起きたのか？福島県を中心に、被災した障害者とそこに関わる人々の証言をまとめました。

依頼があればDVDは事業所でお持ちいたします。

<参考 DVD申込は次の事業所まで>

〒192-0046 東京都八王子市明神町 4-11-11・1 F 全国自立生活センター協議会 (J I L 内)

電話：042-631-6620 F A X：042-660-7746

e-mail:9enhonbu@gmail.com

作品 URL：<http://www.j-il.jp/movie/>

2. 講演会の開催



福島県出身の障害当事者スタッフが「被災直後」や「被災地の今」をお伝えします。

東日本大震災から3年が過ぎた今だからこそ見えてくるものがあります。是非、今まで出会ったこともない規模の震災を現地で体験したスタッフの生の声を聞いてください。そして皆様のこれからにお役立て下さい。

3. 障害者災害対策ワークショップ

キルクでは、2008年に「障害者の為の防災マニュアル」を作成しております。地域での防災マニュアルの作成の会議や、その他のワークショップ開催へのご協力をさせていただきます。また、テーマにあった講師の紹介などもさせていただきます。



こんなワークショップはいかがでしょう？

①オリジナル防災袋をつくろう

その場で学んで、その場で防災袋を作って持ち帰る。

学びがその日のうちにカタチになります。

②一マス戻そうプロジェクト

防災といってもいったい何を準備すればいいのかわからない。そんなときは今、便利なものを「一つ不便なものに戻してみてもいいかかでしょう？例えば、「携帯電話の電話帳を紙媒体に移してみる」等はいかがでしょう。

※実施時間については1時間～3時間の間で調整できます。講演会のみの開催も

可能です。お気軽にご相談下さい。